

もの言う牧師のエッセー 第358話

西日本豪雨

③「ブルゾンちえみレポート」

タレントのブルゾンちえみが、岡山県真備町にある実家が浸水被害にあったことを受け、急遽帰省しボランティアに参加した。同時に彼女は「これからボランティアに参加しよう！ と考えてるみなさんに、参考になることをわかりやすくお伝えできればと思います！」とボランティアへの参加方法をはじめ、全体の流れや現場で実際にやったことなどを細かくツイッターにまとめてレポートした。

「大勢集まらないと意味ないんじゃない？ なんてこと全くない！ 1人増えるだけで、作業の進捗が全然違う！ 人が増えれば増えるだけ、作業が進む！」とボランティアに参加しての感想を明かし、「とにかく人が、地道に片付ける。これしかないんだな！ ということがわかったよ！ そして、日本全国から、人が集まっていた！」とつづり締めくくった。

彼女のボランティアレポートにファンからは「とてもわかりやすいです！ ボランティアがどんな事をするのか時系列でまとめてあり参考になります」「わかりやすくまとめてくれてありがとうございます」「めっちゃ参考になる！！」と絶賛のコメントが寄せられた。
なるほど！ 聖書には

「テキコをあなたがたのもとに遣わしたのは、ほかでもなく、

あなたがたが私たちの様子を知り、また彼によって心に励ましを受けるためです。」

エペソ人への手紙6章22節、

とある。遠方同士のコミュニケーションが難しい古代西アジアにおいて、使徒パウロが弟子のテキコにエペソ教会を直接テコ入れさせるために送り出した時の一文である。互いに励まし合い助け合うことはもちろん、お互いの必要を知り、拡散し、将来に役立てる。一人だから無力なんてことは全くない。一人ひとりが地道に働きの輪に加わり、福音が拡大していく。

2018-10-8

